

令和 3 年

交通事故統計



長野市交通安全推進マスコット『カモシレ』

長野市

※用語の意味

この「交通事故統計」における用語の意味は以下のとおりです。

1. 「死者」とは交通事故発生後、24時間以内に死亡した人をいいます。
2. 「第一当事者」「第二当事者」とは、交通事故に関係した人のうち、違反（過失）が最も重い人、違反（過失）が同程度の場合は、被害が最も軽い人を「第一当事者」、他を「第二当事者」といいます。
3. 「昼」とは日の出から日没まで、「夜」とは日没から日の出までを指します。
4. 「高齢者」とは、65歳以上の人をいいます。
5. 「子ども」とは、中学生以下をいいます。
6. 構成率は、小数点以下第二位四捨五入のため、100.0%と一致しない場合があります。
7. 増減数における△は、マイナスを示します。

刊行にあたって

市民の皆様には、平素から交通安全活動につきまして、格別の御理解と御協力を賜り、心から感謝を申し上げます。

本市では、新型コロナウイルスの感染防止対策を徹底しながら、国や県等の関係機関・団体と連携を図り、市民の皆様とともに交通安全に関する各種施策に取り組んでまいりました。

しかしながら、令和3年中の市内における交通事故の発生状況をみますと、平成24年以降減少が続いていた発生件数、負傷者数ともに前年より増加し、交通死亡事故にあっては、前年より2人多い、7人の尊い命が犠牲になるなど、大変厳しい交通情勢となりました。

交通事故の傾向といたしましては、市内の全交通事故のうち、高齢者が関係する事故が約4割を占めており、また、交通事故死者は7人中4人が高齢者であることから、高齢者が関係する交通事故を防止する取組を推進することが課題となっています。

本書は、令和3年中に市内で発生した交通事故を分析したものです。皆様の交通事故防止対策の一助として御活用いただければ幸いです。

「健幸（けんこう）増進都市」を目指す本市といたしましては、健康的な日々の暮らしの中で幸せを実感できるよう、交通事故のない安全で安心な社会を目指し、皆様とともに、各種交通安全施策に取り組んでまいりますので、引き続き御協力を賜りますようお願い申し上げます。



令和4年3月

長野市長 荻原健司

目 次

長野市の概要	1
第1 全国の交通事故	2
第2 長野県の交通事故	3
第3 市内の交通事故	
1 年別発生状況	4
2 月別発生状況	5
3 曜日別発生状況	5
4 時間別発生状況	6
5 昼夜別発生状況	6
6 事故類型別発生状況	7
7 原因別発生状況	7
第4 市内の各種交通事故発生状況	
1 高齢者(65歳以上)の事故(過去5年の推移)	8
2 高齢ドライバーの事故(第1当事者)	
(1) 年別発生状況	8
(2) 月別発生状況	9
(3) 時間帯別発生状況	9
(4) 道路形状別発生状況	9
(5) 事故類型別発生状況	10
(6) 原因別発生状況	10
(7) 年代別発生状況	10
3 高齢歩行者の事故	
(1) 過去5年の推移	11
(2) 月別発生状況	11
(3) 時間帯別発生状況	11
(4) 状態別発生状況	12
(5) 原因別発生状況	12
(6) 自宅からの距離別発生状況	12
4 自転車の事故	
(1) 過去5年の推移	13
(2) 月別・年代別発生状況	13
(3) 時間帯別・年代別発生状況	14
(4) 事故類型別・道路形状別発生状況	15
(5) 年代別・原因別発生状況	15
5 子ども(中学生以下)の事故	
(1) 過去5年の推移	16
(2) 月別・時間帯別発生状況	16
(3) 自転車乗用中の発生状況	17
(4) 歩行中の発生状況	18
第5 参考資料	
1 交通死亡事故発生マップ(過去3年)	19
2 令和3年に市内で発生した交通死亡事故一覧表	20
3 市内の車両台数・人口等の推移	21
4 交通安全教育講師派遣(交通安全教室)数、受講者数の推移	21
5 長野市交通安全推進マスコット『カモシレ』のご紹介	22

長野市の概要

◎ 面積	834.81km ²			(R3.4.1現在)
◎ 人口	男 180,336人	女 191,744人	合計 372,080人	(R3.4.1現在)
◎ 年齢別人口 (構成比率)	0～14歳 45,296人 (12.2%)	15～64歳 215,079人 (57.8%)	65歳以上 111,705人 (30.0%)	(R3.4.1現在)
◎ 世帯数	162,599世帯			(R3.4.1現在)
◎ 道路延長	約5,010.2km			(R3.4.1現在)
	市道	約 4,401.1km		
	県道	約 475.6km		
	国道	約 133.5km		
◎ 車両保有台数	331,966台			
内訳	乗用車 (大型・中型・小型・普通・乗合車含む)	141,805台		
	貨物車 (被けん引車を含む)	20,299台		
	軽自動車 (乗用・貨物車を含む)	131,851台		
	二輪車 (原付車を含む)	25,751台		
	その他 (特殊自動車・ミニカー等)	12,260台		

※ 北陸信越運輸局長野運輸支局資料 (R3.3.31現在) 及び長野市統計資料 (R3.4.1現在) より

第1 全国の交通事故

区 分	発生件数 (件)	死 者 数 (人)	負傷者数 (人)	死傷者数 (人)
令 和 3 年	305,425	2,636	361,768	364,404
前 年 比	△ 3,753	△ 203	△ 7,708	△ 7,911
増 減 率 (%)	△ 1.2	△ 7.2	△ 2.1	△ 2.1

注：令和3年の発生件数、負傷者数は概数である。

○ 交通事故の年別推移

区分 \ 年別	H28年	H29年	H30年	R元年	R2年	R3年
発生件数	499,201	472,069	430,345	381,002	309,178	305,425
死者数	3,904	3,694	3,532	3,215	2,839	2,636
負傷者数	618,853	579,746	524,695	460,715	369,476	361,768

注：令和3年の発生件数、負傷者数は概数である。

○ 都道府県別死者数

都道府県名	死者数 (前年比)		都道府県名	死者数 (前年比)	
北海道	120	△ 24	滋賀	37	△ 12
青森	29	1	京都	51	2
岩手	35	△ 11	大阪	140	16
宮城	42	△ 2	兵庫	114	4
秋田	28	△ 9	奈良	39	14
山形	24	△ 6	和歌山	31	13
福島	49	△ 8	鳥取	19	2
東京	133	△ 22	島根	10	△ 8
茨城	80	△ 4	岡山	57	△ 5
栃木	56	△ 4	広島	70	△ 1
群馬	50	5	山口	34	△ 8
埼玉	118	△ 3	徳島	32	12
千葉	121	△ 7	香川	37	△ 22
神奈川	142	2	愛媛	50	2
新潟	47	△ 17	高知	25	△ 9
山梨	32	11	福岡	101	10
長野	45	△ 1	佐賀	23	△ 10
静岡	89	△ 19	長崎	27	△ 7
富山	29	3	熊本	39	△ 7
石川	26	△ 14	大分	36	△ 7
福井	26	△ 15	宮崎	30	△ 6
岐阜	61	18	鹿児島	47	△ 6
愛知	117	△ 37	沖縄	26	4
三重	62	△ 11	合計	2,636	△ 203

※ △は前年より減少

第2 長野県の交通事故

区 分	発生件数 (件)	死者数 (人)	負傷者数 (人)	死傷者数 (人)
令和3年	4,772	45	5,696	5,741
前年比	△ 30	△ 1	△ 60	△ 61
増減率 (%)	△ 0.6	△ 2.2	△ 1.0	△ 1.1

○ 交通事故の年別推移

区分	年別	H28年	H29年	H30年	R元年	R2年	R3年
発生件数		8,301	7,952	7,251	6,281	4,802	4,772
死者数		121	79	66	65	46	45
負傷者数		10,326	8,818	8,818	7,559	5,756	5,696

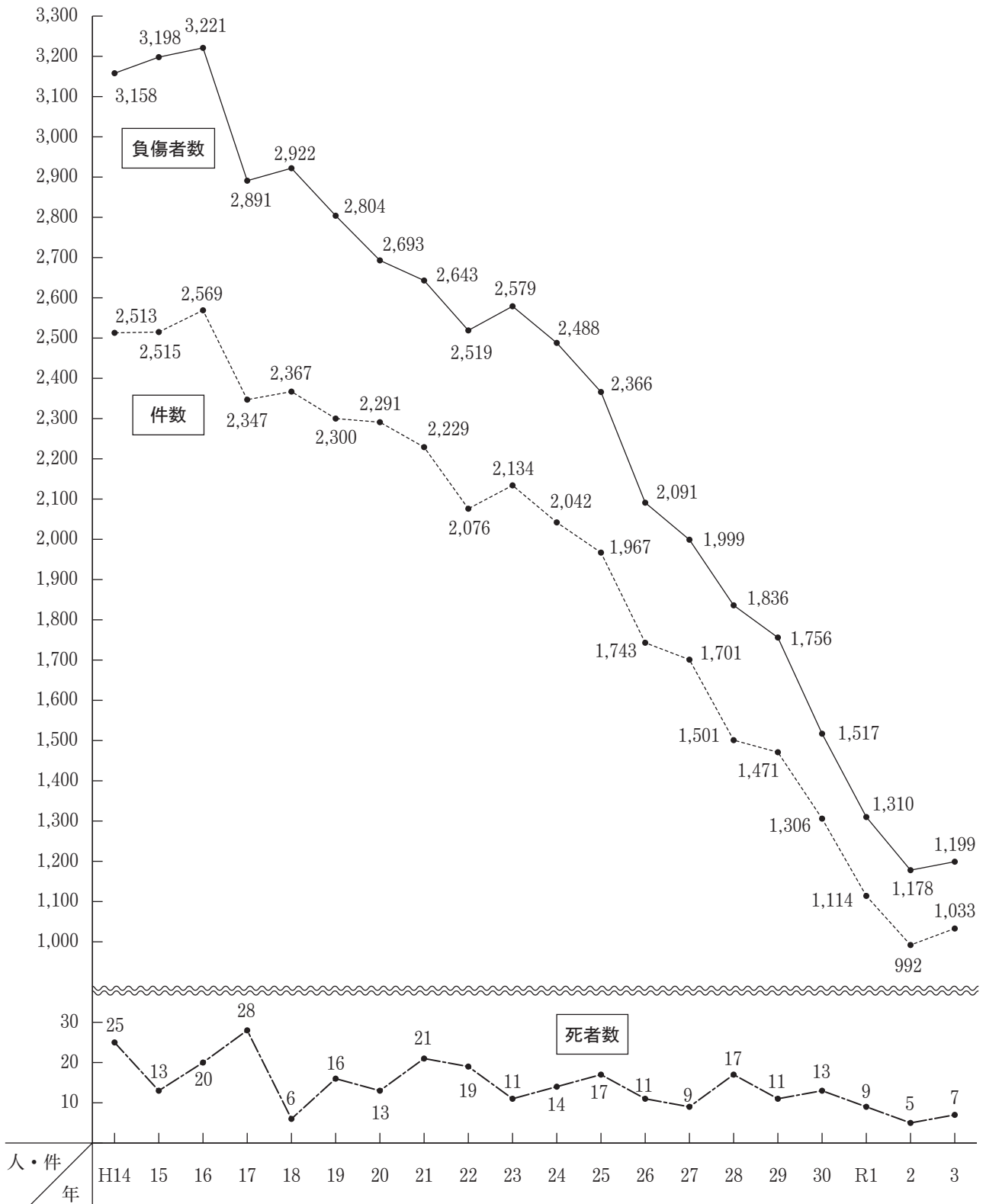
○ 市町村別の交通事故

市 町 名	交通事故発生状況 (発生地別)			村 名	交通事故発生状況 (発生地別)		
	件数 (件)	死者 (人)	傷者 (人)		件数 (件)	死者 (人)	傷者 (人)
長野市	1,033	7	1,199	小川村	1		1
飯山市	38	3	41	栄村	2		4
中野市	81		96	木島平村	5	2	3
須坂市	95	1	105	野沢温泉村	2		3
千曲市	147	1	172	高山村	6		8
上田市	366	3	430	青木村	2	1	1
東御市	66		82	川上村	1	1	5
小諸市	71	2	81	南牧村	8		10
佐久市	230	1	286	南相木村			
茅野市	131		174	北相木村			
諏訪市	177	2	227	原村	6		8
岡谷市	124		137	南箕輪村	23	1	29
伊那市	104	1	123	中川村	7		7
駒ヶ根市	43	1	52	宮田村	13	1	17
飯田市	165	2	188	阿智村	7		10
塩尻市	150	3	176	平谷村	2		2
松本市	692	3	806	根羽村	1		1
安曇野市	302	1	372	喬木村	9		11
大町市	41		51	豊丘村	5		5
信濃町	9	2	10	大鹿村	1		1
飯綱町	9		12	下條村	6		7
山ノ内町	15		19	売木村			
小布施町	29	1	32	天龍村			
坂城町	34		46	泰阜村			
長和町	12		13	木祖村	3		4
御代田町	28		34	王滝村	2		3
立科町	15		20	大桑村	1		1
小海町	12		15	朝日村	4		5
佐久穂町	4		6	山形村	12		13
軽井沢町	84	1	105	筑北村	6		6
富士見町	15		24	麻績村	1		1
下諏訪町	44		52	生坂村	4		6
箕輪町	48		58	松川村	14	1	19
辰野町	37		43	白馬村	22	1	31
飯島町	12	1	14	小谷村	5	1	5
松川町	15		19				
高森町	23		27	高 速 道	46		69
阿南町	6		8				
木曾町	16		17	合 計	4,772	45	5,696
上松町	10		15				
南木曾町	3		4				
池田町	9		9				

第3 市内の交通事故

1 年別発生状況

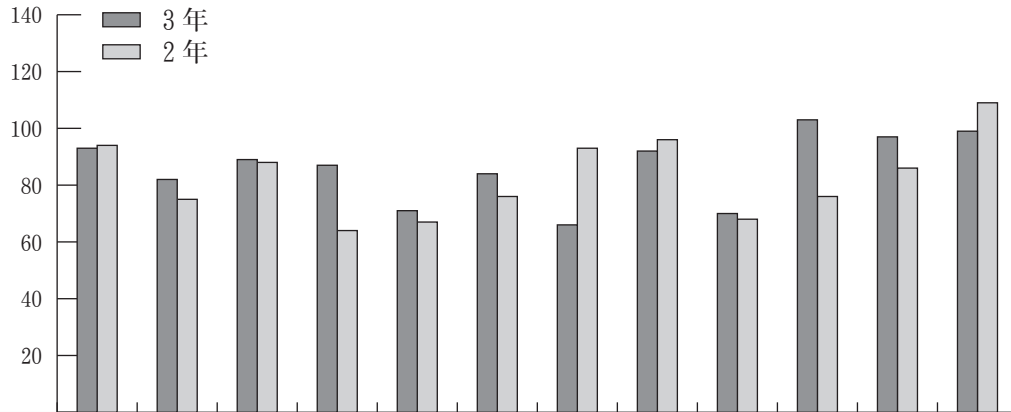
注：H20年以前は合併前の数値



2 月別発生状況

(件数)

■ 3年
□ 2年

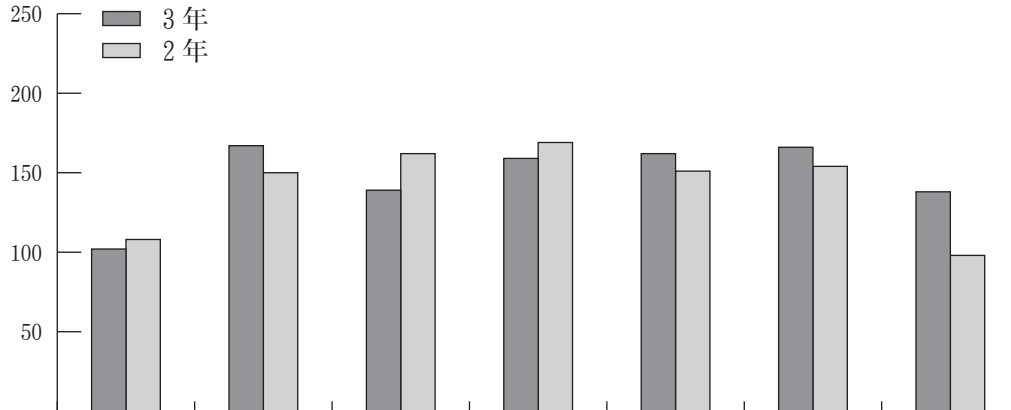


	月別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
R3年	件数	93	82	89	87	71	84	66	92	70	103	97	99	1,033
	死者数				2		1	1		1	1	1		7
	負傷者数	109	93	100	103	83	97	75	105	82	121	111	120	1,199
R2年	件数	94	75	88	64	67	76	93	96	68	76	86	109	992
	死者数	1			1		1		1		1			5
	負傷者数	115	90	106	71	76	91	113	115	82	90	107	122	1,178

3 曜日別発生状況

(件数)

■ 3年
□ 2年

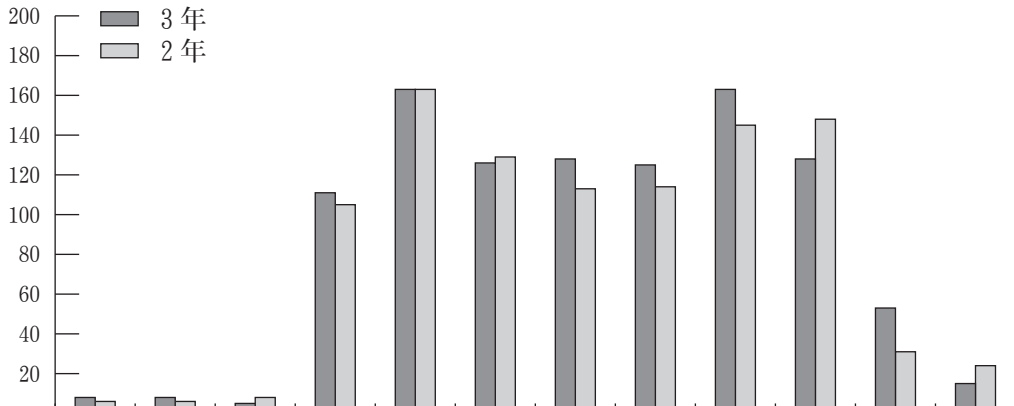


	曜日別	日曜	月曜	火曜	水曜	木曜	金曜	土曜	合計
R3年	件数	102	167	139	159	162	166	138	1,033
	死者数	1	1	1	2		1	1	7
	負傷者数	135	181	159	176	179	194	175	1,199
R2年	件数	108	150	162	169	151	154	98	992
	死者数	1			2		1	1	5
	負傷者数	143	166	205	187	173	184	120	1,178

4 時間別発生状況

(件数)

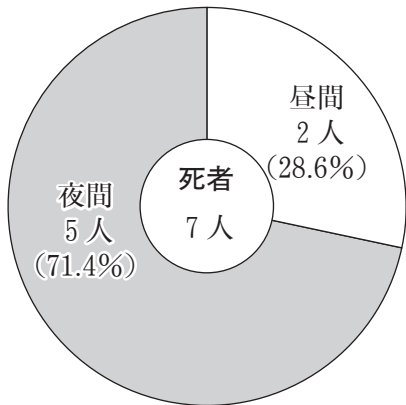
■ 3年
■ 2年



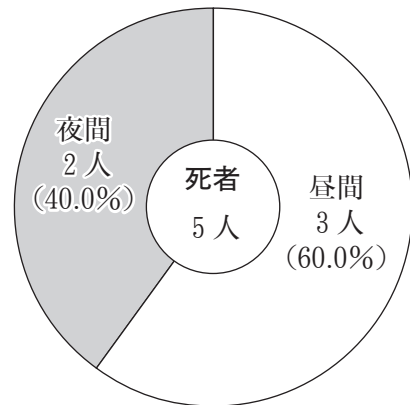
時間		0・1	2・3	4・5	6・7	8・9	10・11	12・13	14・15	16・17	18・19	20・21	22・23	合計
R3年	件数	8	8	5	111	163	126	128	125	163	128	53	15	1,033
	死者数		1		1						4		1	7
	負傷者数	8	7	5	117	180	142	154	165	193	144	68	16	1,199
R2年	件数	6	6	8	105	163	129	113	114	145	148	31	24	992
	死者数	2					1	1			1			5
	負傷者数	8	7	8	113	184	151	147	145	168	177	39	31	1,178

5 昼夜別発生状況

令和3年死者

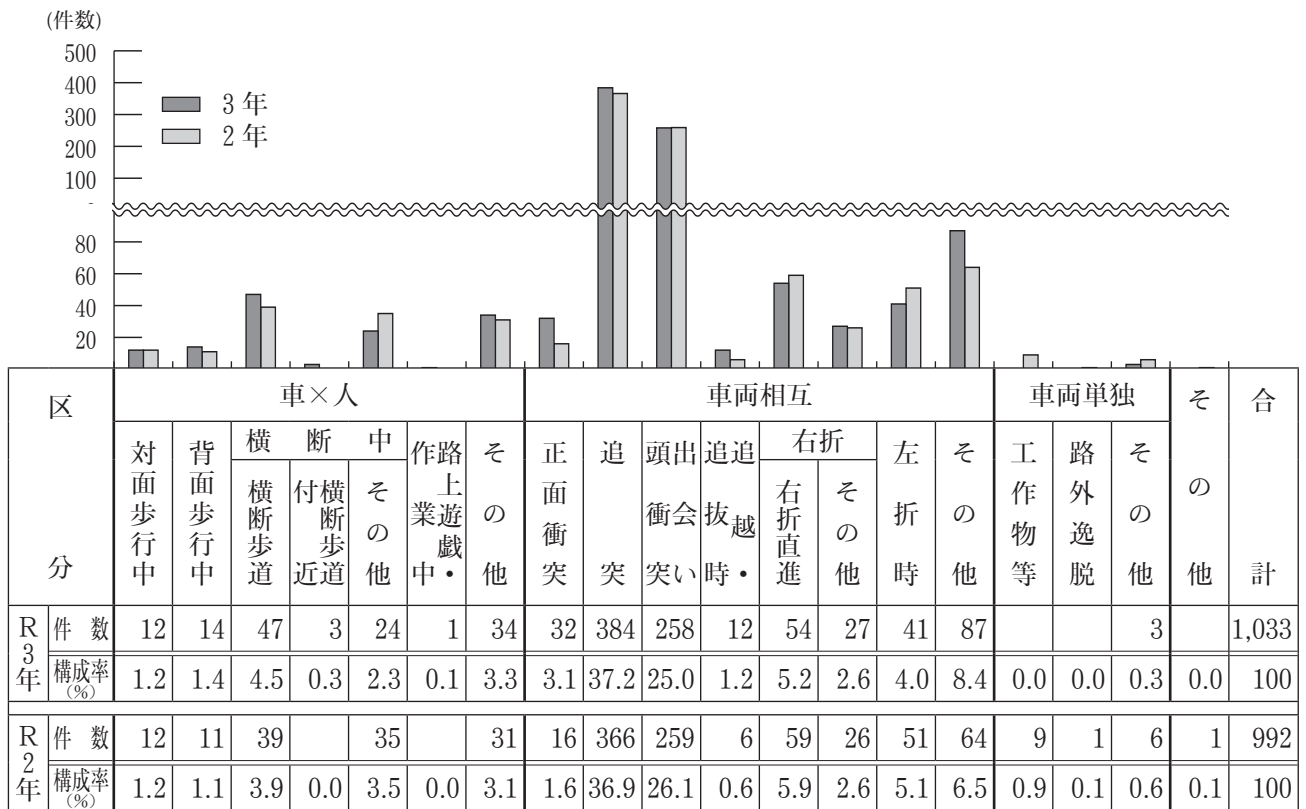


令和2年死者

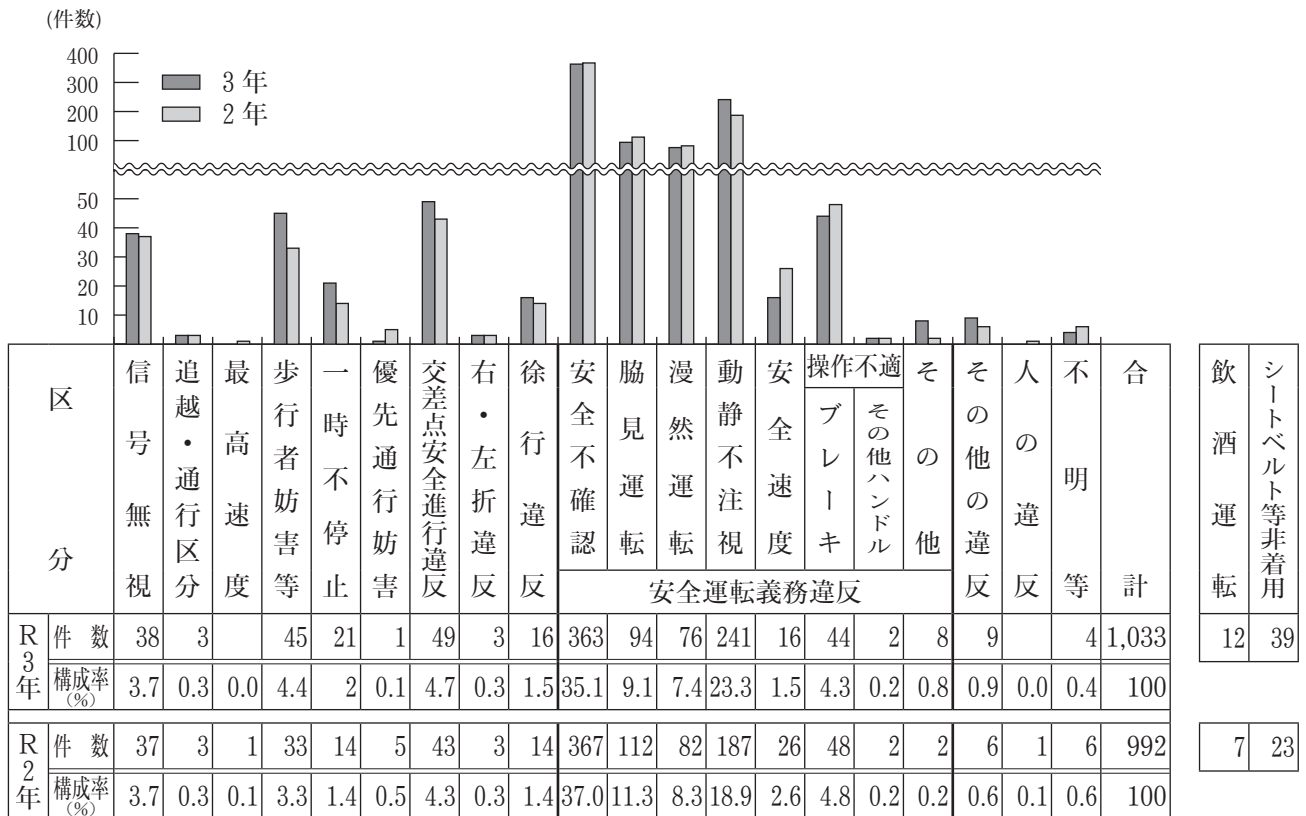


区分		昼間		夜間	
		構成率 (%)	構成率 (%)	構成率 (%)	構成率 (%)
R3年	件数	776	75.1	257	24.9
	死者	2	28.6	5	71.4
	負傷者	903	75.3	296	24.7
R2年	件数	746	75.2	246	24.8
	死者	3	60.0	2	40.0
	負傷者	876	74.4	302	25.6

6 事故類型別発生状況



7 原因別発生状況



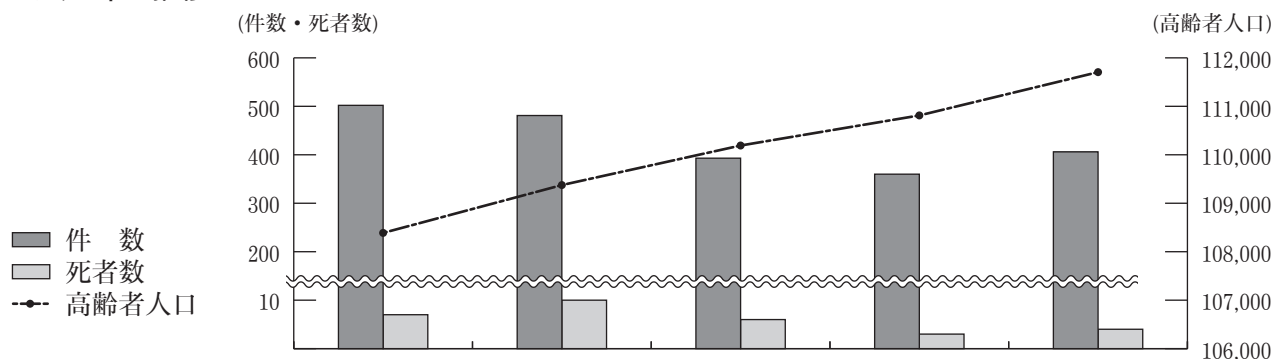
※飲酒運転件数は、第1当事者が事故当時、酒酔い又は酒気帯び運転状態であった事故の件数

※シートベルト等非着用件数は、四輪車乗車中の運転者及び同乗者が事故時にシートベルト等を着用していなかった事故の件数

第4 市内の各種交通事故発生状況

1 高齢者（65歳以上）の事故（過去5年の推移）

過去5年の推移



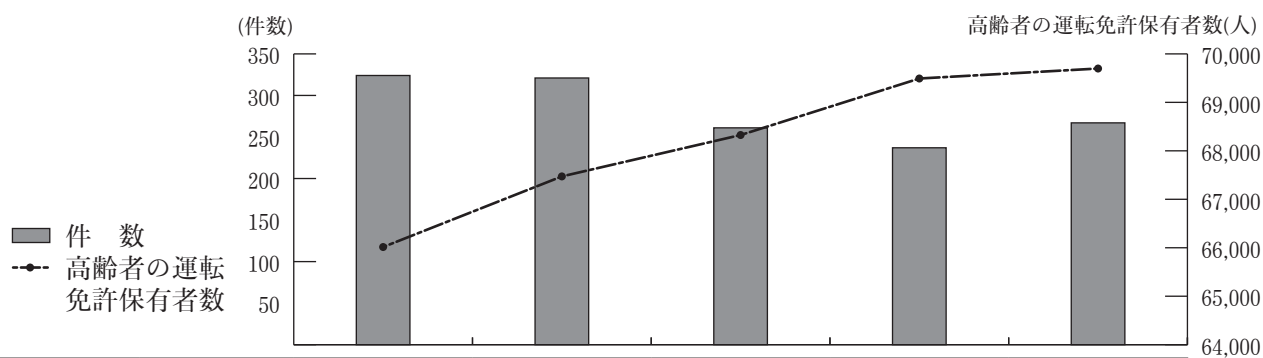
区分	年	H29年	H30年	R元年	R2年	R3年
件数		502	481	393	360	406
死者数		7	10	6	3	4
負傷者数		272	237	213	196	197
構成率(%)	件数	34.1	36.8	35.3	36.3	39.3
	死者数	63.6	76.9	66.7	60.0	57.1
高齢者人口		108,388	109,375	110,191	110,812	111,705

※構成率は、全事故に占める高齢者の事故件数、死者数の割合

※高齢者人口は各年4月1日現在の数値

2 高齢ドライバーの事故（第1当事者）

(1) 年別発生状況

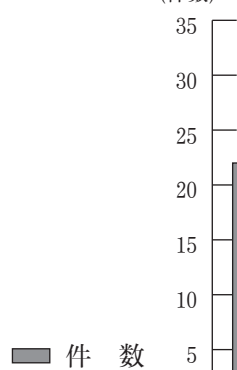


区分	年	H29年	H30年	R元年	R2年	R3年
件数		324	321	261	237	267
死者数		4	7	2	2	0
負傷者数		359	363	316	275	303
構成率(%)	件数	22.0	24.6	23.4	23.9	25.8
	死者数	36.4	53.8	22.2	40.0	0.0
高齢者の運転免許保有者数		66,015	67,472	68,326	69,492	69,698

※構成率は、全事故に占める高齢ドライバーによる事故件数、死者数の割合

(2) 月別発生状況

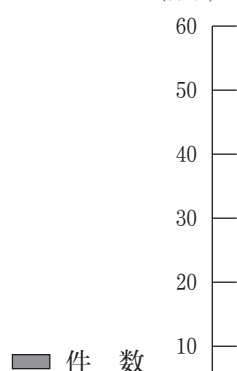
(件数)



区分 \ 月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
件数	22	25	19	26	18	18	14	25	18	31	30	21	267
死者数													0
負傷者数	27	28	20	28	21	20	15	29	21	36	34	24	303

(3) 時間帯別発生状況

(件数)



区分 \ 時間帯	0・1	2・3	4・5	6・7	8・9	10・11	12・12	14・15	16・17	18・19	20・21	22・23	合計
件数		1	1	19	38	45	48	34	49	22	7	3	267
死者数													0
負傷者数		1	1	19	40	52	54	44	52	27	10	3	303

(4) 道路形状別発生状況

区分 \ 道路形状	交差点	交差点付近	単路		踏切・その他	合計
			カーブ	その他		
件数	113	22	2	104	26	267
死者数						0
負傷者数	125	27	2	123	26	303

(5) 事故類型別発生状況

事故類型	区 分	件 数 (件)		死者数 (人)	(件数)	
		件数	構成率(%)			
人対車両	対面(背面)歩行中	2	0.7			
	横断中	横断歩道横断中	18	6.7		
		その他横断中	7	2.6		
	その他	16	6.0			
小 計		43	16.1			
車両相互	正面衝突	7	2.6			
	追 突	71	26.6			
	出会い頭	69	25.8			
	追越し・追抜き時	4	1.5			
	右 折	右折直進	18	6.7		
		その他	9	3.4		
	左折時	16	6.0			
その他	30	11.2				
小 計		224	83.9			
単 独			0.0			
合 計		267	100.0	0		

※構成率は、全高齢ドライバー事故に占める割合

(6) 原因別発生状況

原 因	区 分	件 数 (件)		死者数 (人)	(件数)
		件数	構成率(%)		
信号無視		12	4.5		
追越・通行区分		1	0.4		
最高速度			0.0		
歩行者妨害等		14	5.2		
一時不停止		8	3.0		
優先通行妨害			0.0		
交差点安全進行違反		16	6.0		
右・左折違反			0.0		
徐行違反		2	0.7		
小 計		210	78.7		
安全運転義務違反	安全不確認	111	41.6		
	脇見運転	19	7.1		
	漫然運転	16	6.0		
	動静不注視	44	16.5		
	安全速度	2	0.7		
	操作不適	12	4.5		
その他の違反	ブレーキ操作		0.0		
	ハンドルその他操作	6	2.2		
その他の違反		4	1.5		
合 計		267	100.0	0	

※構成率は、全高齢ドライバー事故に占める割合

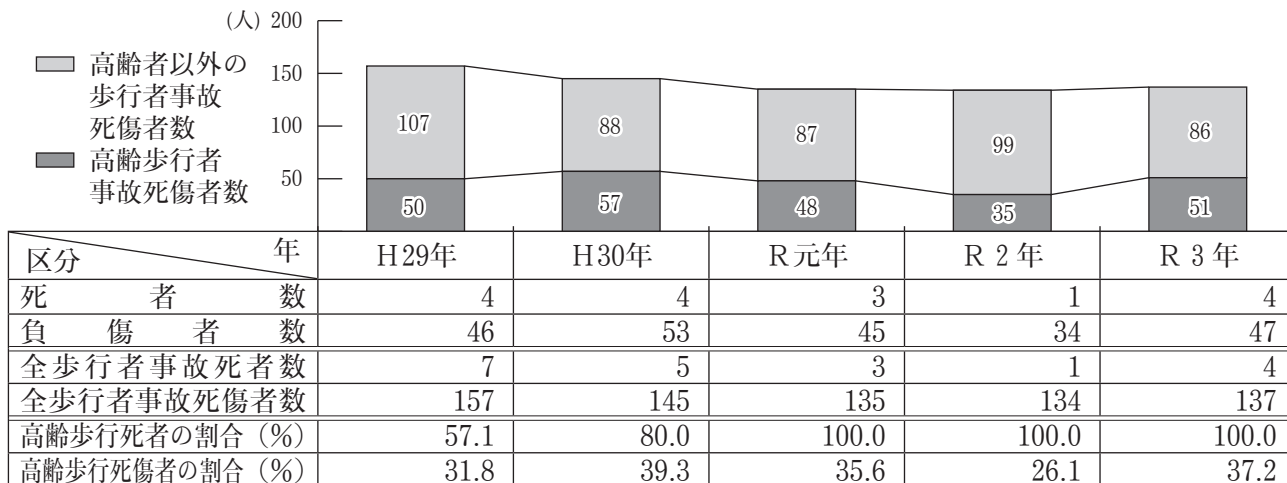
(7) 年代別発生状況

年齢層別	65～69歳		70～74歳		75歳以上		合計	
	件数	構成率(%)	件数	構成率(%)	件数	構成率(%)	件数	構成率(%)
件 数	69	25.8	65	24.3	133	49.8	267	100.0
死 者 数		0.0		0.0		0.0		0.0
免許保有者数	21,459	30.8	22,718	32.6	25,521	36.6	69,698	100.0
免許保有者数に対する事故率(%)		0.32		0.29		0.52		0.38

※免許保有者数は概数

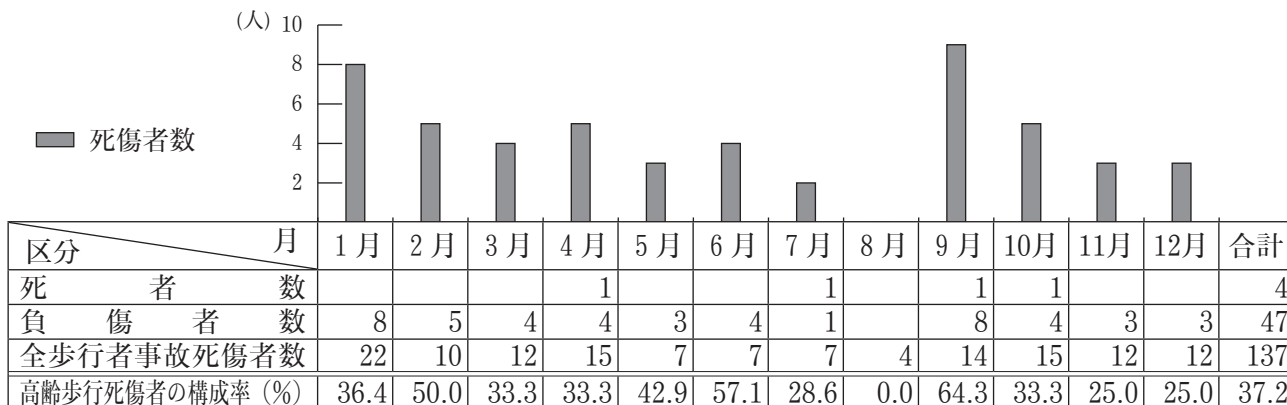
3 高齢歩行者の事故

(1) 過去5年の推移



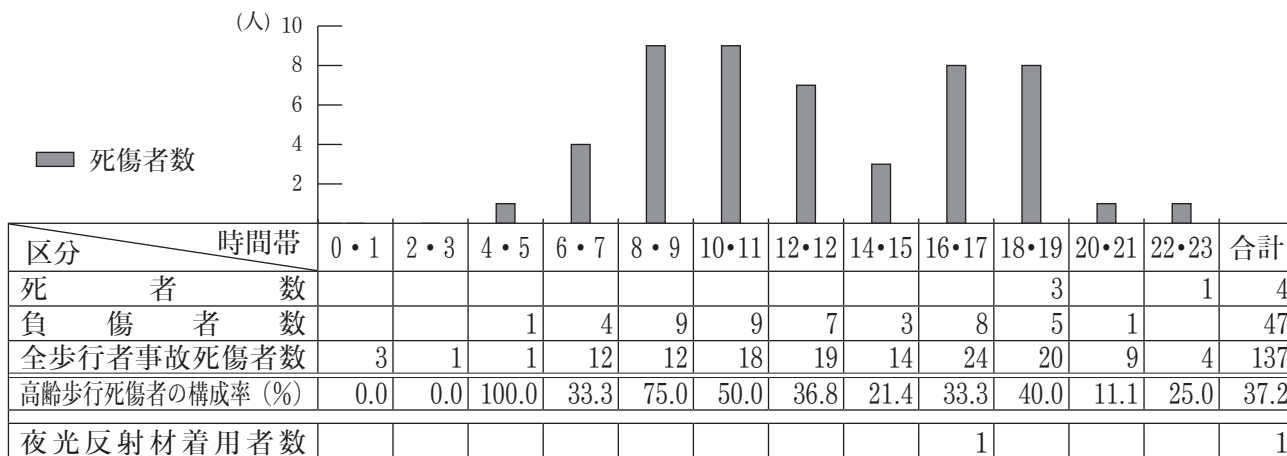
※全歩行者事故死者数及び全歩行者事故死傷者数は、市内で発生した全ての歩行者に係る死者数及び死傷者数
 ※高齢歩行者死者の割合は、全歩行者事故死者数に占める割合
 ※高齢歩行者死傷者の割合、全歩行者事故死傷者数に占める割合

(2) 月別発生状況



※構成率は、全歩行者事故死傷者数に占める高齢者の割合

(3) 時間帯別発生状況



※構成率は、全歩行者事故死傷者数に占める高齢者の割合
 ※夜光反射材着用者数「1」は負傷者

(4) 状態別発生状況

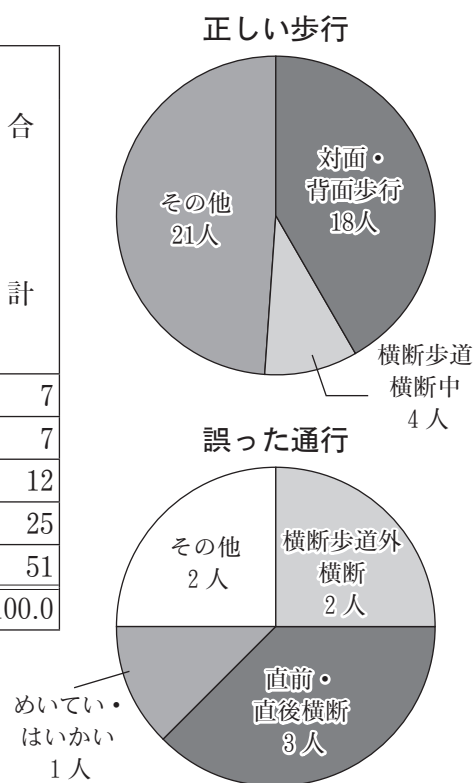
歩行状態 昼夜	道路横断中		歩行中		その他	合計
	横断歩道	その他横断中	対面歩行中	背面歩行中	遊戯中 座り込み等	
昼	12	6	3	2	11	34
夜	6	6	1	1	3	17
合計	18	12	4	3	14	51
うち薄暮時間帯	3	3	0	0	2	8

※数値は、死傷者数（人）

(5) 原因別発生状況

区分 年代	正しい歩行			誤った通行								合計
	対面・背面歩行	横断歩道横断中	その他	信号無視	横断歩道外横断	斜め横断	直前・直後横断	めいてい・はいかい	飛び出し	左側歩行	その他	
65～69歳	2	4	6					1			1	7
70～74歳	6	1	7									7
75～79歳	4	1	6	11	1						1	12
80歳以上	6	3	10	19	1		3				2	25
合計	18	4	21	43	0	2	0	3	1	0	2	51
構成率(%)	84.3			15.7								100.0

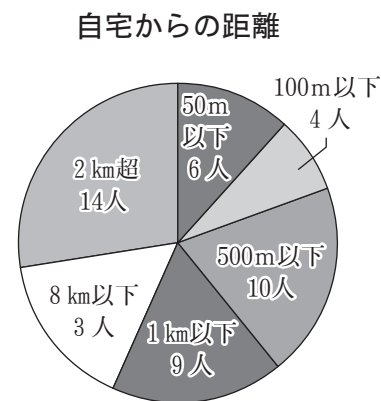
※数値は、死傷者数（人）



(6) 自宅からの距離別発生状況

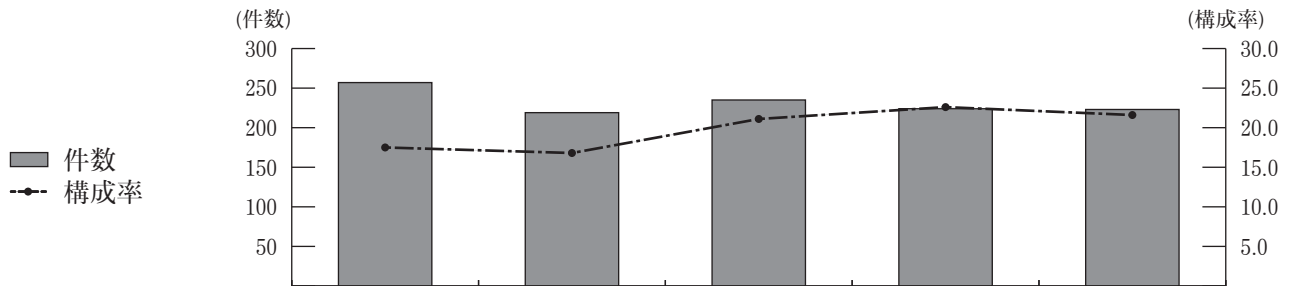
区分 年代	自宅からの距離						合計
	50m以下	100m以下	500m以下	1km以下	2km以下	2km超	
65～69歳			1	1	2	3	7
70～74歳		1	1	2	1	2	7
75～79歳		1	1	2	2	6	12
80歳以上	6	2	7	4	3	3	25
合計	6	4	10	9	8	14	51
構成率(%)	11.8	7.8	19.6	17.6	15.7	27.5	100.0

※数値は、死傷者数（人）



4 自転車の事故

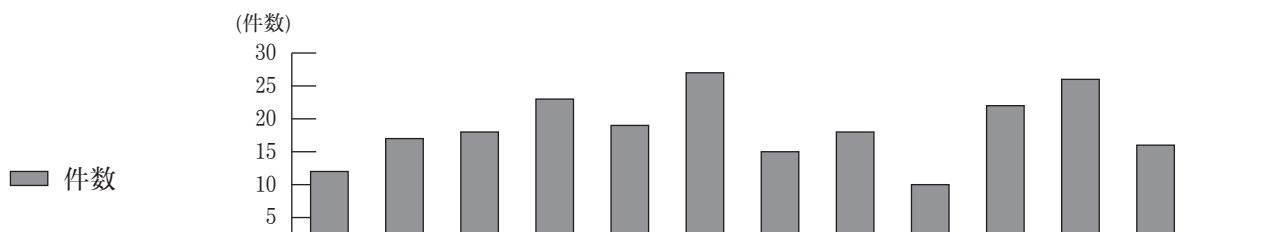
(1) 過去5年の推移



区分		年	H29年	H30年	R元年	R2年	R3年
件数			257	219	235	224	223
死者数			1		1	2	
負傷者数			255	216	234	216	219
構成率(%)	件数		17.5	16.8	21.1	22.6	21.6
	死者数		9.1	0.0	11.1	40.0	0.0

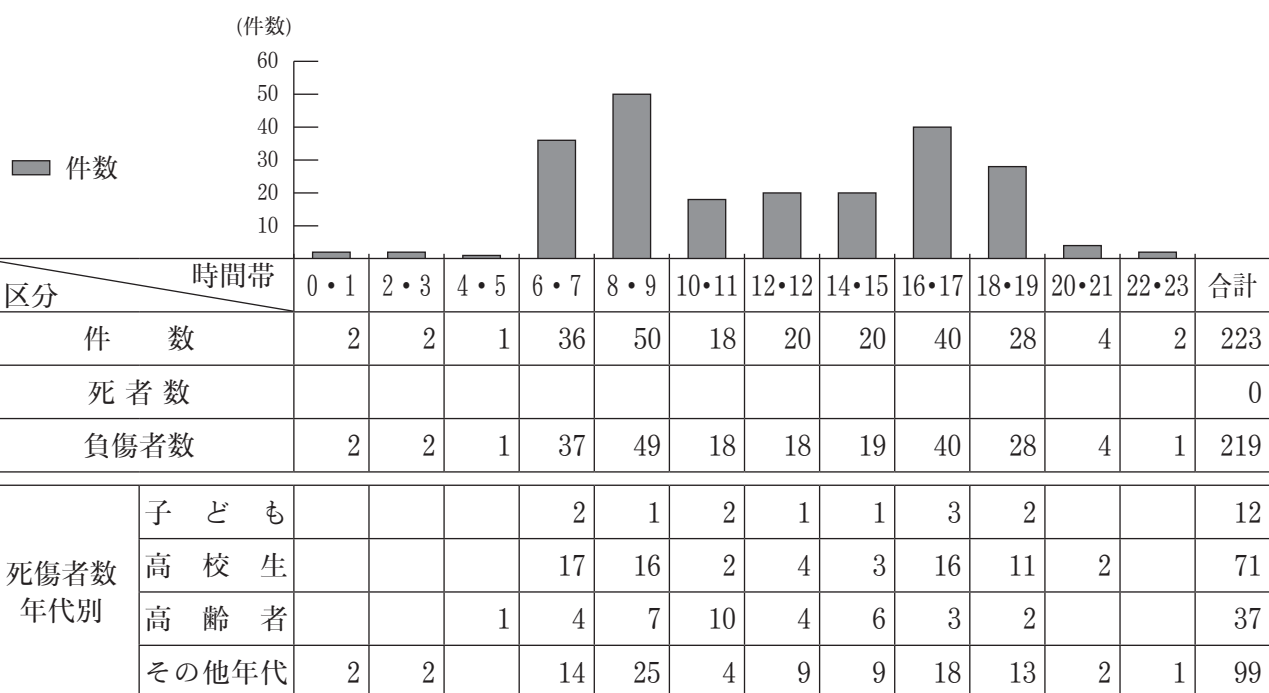
※構成率は、市内で発生した全事故に占める自転車事故の件数、死者数の割合

(2) 月別・年代別発生状況



区分		月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
件数			12	17	18	23	19	27	15	18	10	22	26	16	223
死者数															0
負傷者数			12	17	18	23	19	25	15	18	10	21	25	16	219
死傷者数 年代別	子ども			1			1	2	1	3	3	1			12
	高校生		3	7	4	7	10	7	5	4	1	7	11	5	71
	高齢者		2	1	6	6	4	1	3	4		3	5	2	37
	その他年代		7	8	8	10	4	15	6	7	6	10	9	9	99

(3) 時間帯別・年代別発生状況



(4) 事故類型別・道路形状別発生状況

道路形状 事故類型		交差点				単路			踏切	その他	合計
		大	中	小	交差点 付近	トンネル	橋	その他			
自転車 対 車 両	正面衝突				1			2		1	4
	追突				1			3			4
	出会い頭衝突	45	37	9				37			128
	追越時	1	2		2			2			7
	すれ違い時										0
	左折時	1	11	15				9			36
	右折直進	3	9	2				2			16
	右折その他	1	5	8				4			18
	その他							4		1	5
	小計	51	64	34	4			63		2	218
自転車対人											0
自転車単独								1			1
列車											0
合計		51	64	34	4			64		2	219

※数値は、死傷者数（人）

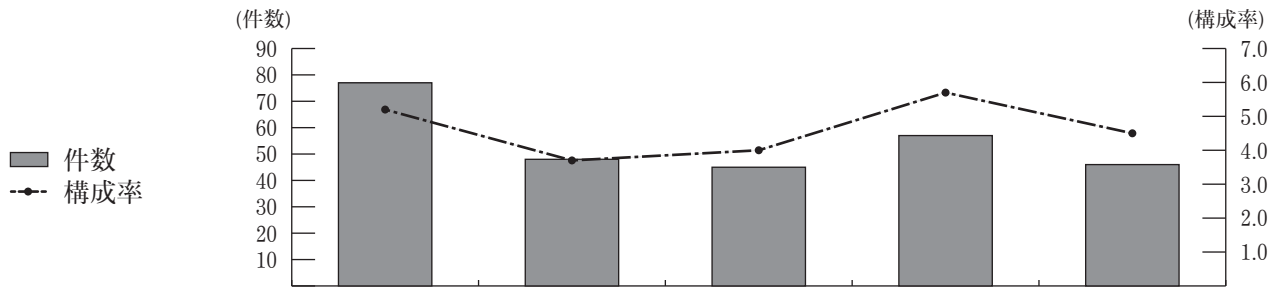
(5) 年代別・原因別発生状況

原因 年代別	正しい 通行	誤った通行											合計	飲 酒 運 転	着 へ ル メ ッ ト			
		信号 無視	右側 通行	横断 回折	右左 折	優先 通行	安全 進行	交差 点	一時 停止	違 行 方 法	通 行 注 視	動 静 注 視				前 方 注 視	安 全 不 確 認	そ の 他
子ども(中学生以下)	3						1					3	3	2	9	12		7
高校生	22		1				8	1	1	18	15	5	49	71		4		4
その 他 年 代	その他10歳代	2									3	1	4	6		1		1
	20歳代	6					2			9	5	3	19	25		1		1
	30歳代	2	1	1			2			7	4	1	16	18		3		3
	40歳代	9					3			3	2		8	17		1		1
	50歳代	8					2			6	5	3	16	24		1		1
	60歳～64歳	3					1			2	3		6	9		1		1
	小計	30	1	1	0	0	10	0	0	27	22	8	69	99		0		8
高齢者(65歳以上)	12		1			4	1		6	9	4	25	37					
合計	67	1	3	0	0	23	2	1	54	49	19	152	219		0		19	

※数値は死傷者数
※調査不能は除外した。

5 子ども（中学生以下）の事故

(1) 過去5年の推移

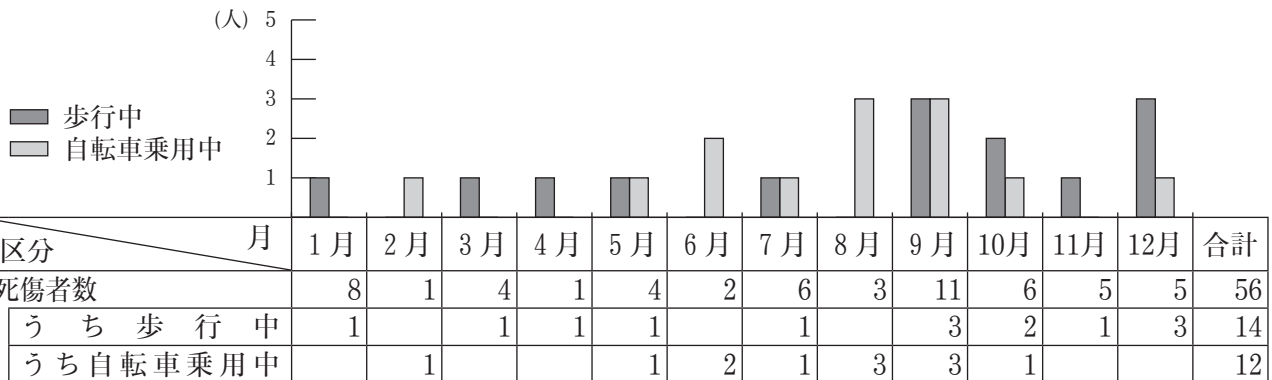


区分	年	H29年	H30年	R元年	R2年	R3年
件数		77	48	45	57	46
死者数					1	
負傷者数		80	54	51	58	56
件数構成率 (%)		5.2	3.7	4.0	5.7	4.5

※構成率は、市内で発生した全事故に占める子どもの交通事故の件数の割合

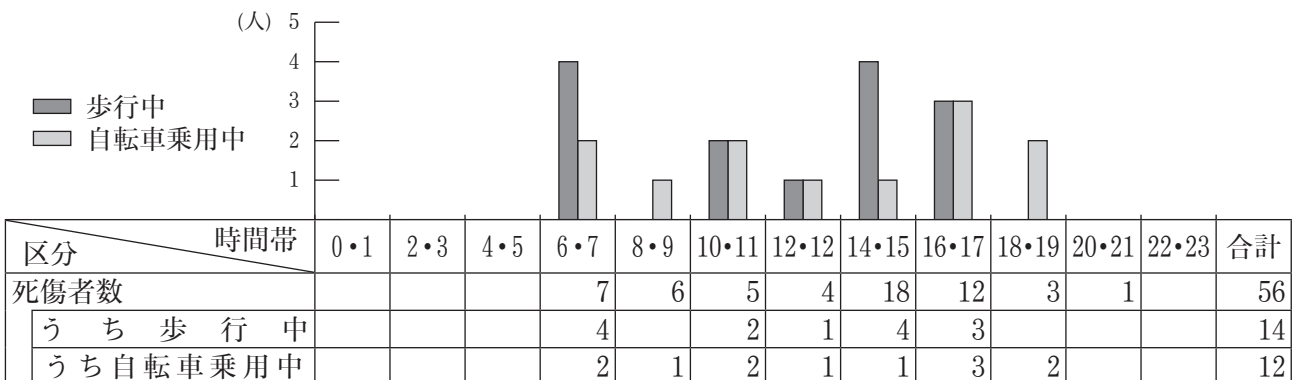
(2) 月別・時間帯別発生状況

ア 月別発生状況



※数値は、死傷者数（人）

イ 時間帯別発生状況



※数値は、死傷者数（人）

(3) 自転車乗用中の発生状況

ア 事故類型別（死傷者数）

事故類型 学年等	人×自転車	車 両 相 互						自転車単独	合 計
		正面衝突	出会い頭	右折時	左折時	追 突	そ の 他		
未就園児									0
就 園 児									0
小 学 生	1年								0
	2年								0
	3年			1					1
	4年			1					1
	5年					1			1
	6年			1					1
中 学 生	1年								0
	2年			4	1	2			7
	3年			1					1
合 計	0	0	8	1	3	0	0	0	12

※数値は、死傷者数（人）

イ 原因別（死傷者数）

原 因 年代別	正 し い 通 行	誤 っ た 通 行										合 計	着 へ ル メ ッ ト 者	
		信号無視	右側通行	横断左折	優先通行	安全差進行点	一時不停止	違通行方法	動前方不注視	安全不確認	そ の 他			小 計
幼 児													0	
小学1年													0	
小学2年													0	
小学3年									1		1	1	1	1
小学4年										1	1	1	1	1
小学5年									1		1	1	1	
小学6年								1			1	1	1	
中学1年													0	
中学2年					1			2	1	3	7	7	7	4
中学3年										1	1	1	1	1
小 計					1			3	3	5	12	12	12	7

※数値は、死傷者数（人）

※ヘルメット着用者は内数

(4) 歩行中の発生状況

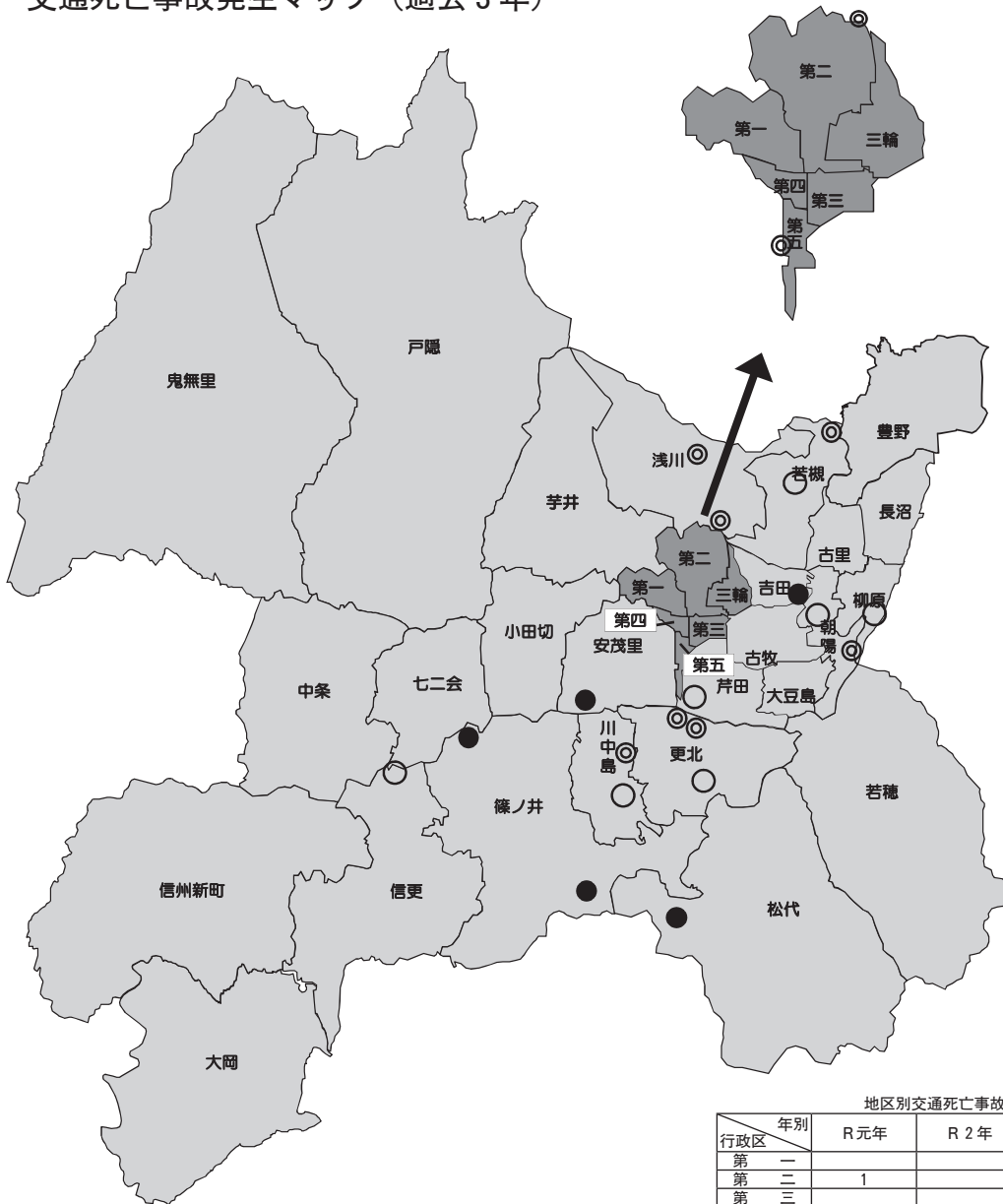
状 態 区 分	歩 行 中										自動車同乗中	うちシートベルト・チャイルドシート非着用		
	正しい歩行			誤った歩行						合 計				
	横断歩道横断中	そ の 他	小 計	信 号 無 視	飛 び 出 し	直 前 直 後 横 断	左 側 歩 行	そ の 他	小 計					
未就園児											5	1		
就 園 児	1		1		1					1	2	7	3	
小 学 生	1年	1		1		2	1				3	4	1	
	2年												4	1
	3年		1	1								1	2	
	4年	1		1								1	2	1
	5年												1	
	6年												2	
中 学 生	1年		1	1								1	1	
	2年		2	2								2	2	
	3年	1	2	3								3	3	
合 計	4	6	10		3	1				4	14	30	6	

※数値は、死傷者数（人）

※シートベルト・チャイルドシート未着用欄は、車両同乗中（4輪以上）の子供が事故当時にシートベルト又はチャイルドシートを着用していなかった場合の死傷者数

第5 参考資料

1 交通死亡事故発生マップ（過去3年）



令和3年交通死亡事故発生箇所 ○
 令和2年交通死亡事故発生箇所 ●
 令和元年交通死亡事故発生箇所 ◎

地区別交通死亡事故発生件数表

行政区	年別				過去3年 発生件数
	R元年	R2年	R3年		
第一				0	
第二	1			1	
第三				0	
第四				0	
第五	1			1	
芹田			1	1	
牧				0	
三輪				0	
吉田		1		1	
柳原			1	1	
浅川	2			2	
大豆島				0	
朝陽	1		1	2	
若穂	1		1	2	
長沼				0	
安茂里		1		1	
小田切				0	
芋井				0	
篠ノ井		2		2	
松代		1		1	
若穂				0	
川中島	1		1	2	
更北	2		1	3	
七二会				0	
信更			1	1	
豊野				0	
戸隠				0	
鬼無里				0	
大岡				0	
信州新町				0	
中条				0	
年別計	9	5	7	21	

2 令和3年に市内で発生した交通死亡事故一覧表

※交通死亡事故＝事故発生から24時間以内に死亡したもの → は第一当事者 --> は第二当事者の進路を示す

No.	発生日時 天候・昼夜	発生場所	当 事 者 (車)			事 故 の 概 要	略 図
			第 一	第 二	そ の 他		
1	4/7 (水) 19:50 晴・夜	若槻東条 県道 単路 非市街地	軽乗用車 男性28歳	●死亡 歩行者 女性84歳		県道を進行中の軽乗用車が、進路前方を右から左へ横断中の歩行者と衝突 (車×歩行者)	
2	4/16 (金) 6:55 晴・昼	北尾張部 国道 単路 非市街地	普通乗用車 男性56歳	●死亡 軽乗用車 男性49歳		国道から路外施設へ右折した普通乗用車が、対向から進行の軽乗用車と衝突 (車×車)	
3	6/8 (火) 18:04 晴・昼	信更町下平 国道 単路 非市街地	●死亡 軽乗用車 女性53歳	普通乗用車 男性29歳		軽乗用車が対向車の普通乗用車と正面衝突 (車×車)	
4	7/25 (日) 19:30 晴・夜	若里四丁目 県道 交差点 市街地	軽乗用車 女性23歳	●死亡 歩行者 女性87歳		交差点を直進した軽乗用車が、進路前方を右から左へ横断中の歩行者と衝突 (車×歩行者)	
5	9/27 (月) 19:00 晴・夜	川中島町御厨 県道 単路 市街地	普通乗用車 女性52歳	●死亡 歩行者 男性81歳		駐車場から県道に右折進出した普通乗用車が、前方を左から右へ横断中の歩行者と衝突 (車×歩行者)	
6	10/27 (水) 22:45 晴・夜	柳原 国道 単路 非市街地	普通乗用車 男性50歳	●死亡 歩行者 男性67歳		国道を進行中の普通乗用車が、道路上にいた歩行者と衝突 (車×歩行者)	
7	11/6 (土) 2:45 晴・夜	青木島町大塚 国道 単路 市街地	●死亡 原付車 男性47歳	駐車車両 (大型貨物車) ※運転手不在		国道を進行中の原付車が、駐車車両の大型貨物車と衝突 (原付車×駐車車両)	

3 市内の車両台数・人口等の推移

区 分		H28年	H29年	H30年	R元年	R2年	R3年
車両総台数	台 数	332,056台	332,582台	333,165台	332,884台	332,720台	331,966台
	一世帯保有台数	2.09台	2.09台	2.08台	2.07台	2.06台	2.04台
人 口	総人口	382,141人	380,473人	378,389人	376,080人	373,971人	372,080人
	高齢者人口	107,044人	108,388人	109,375人	110,191人	110,812人	111,705人
	高齢者率	28.0%	28.5%	28.9%	29.3%	29.6%	30.0%
長野市の世帯数		158,549世帯	159,371世帯	159,930世帯	160,625世帯	161,472世帯	162,599世帯
運転免許人口	全年齢免許人口	262,602人	262,646人	262,511人	261,620人	261,271人	260,787人
	高齢者免許人口	64,417人	66,015人	67,472人	68,326人	69,492人	69,698人
	高齢者が占める割合	24.5%	25.1%	25.7%	26.1%	26.6%	26.7%
運転免許自主返納数		1,036人	1,313人	1,248人	1,757人	1,564人	1,469人
(申請取消)	うち高齢者	996人	1,267人	1,217人	1,697人	1,499人	1,426人

※車両台数及び運転免許保有者数は各年3月31日現在、人口及び世帯数は各年4月1日現在の数値
 ※運転免許人口、自主返納数は概数

4 交通安全教育講師派遣（交通安全教室）数、受講者数の推移

		H28年	H29年	H30年	R元年	R2年	R3年
保育園・幼稚園	派遣回数	49回	43回	42回	44回	18回	48回
	受講者数	4,258人	3,292人	3,742人	3,779人	1,211人	2,615人
小 学 校	派遣回数	31回	26回	21回	23回	4回	14回
	受講者数	3,215人	3,681人	1,990人	2,195人	142人	1,603人
高 齢 者	派遣回数	81回	69回	74回	63回	18回	26回
	受講者数	2,737人	2,330人	2,845人	2,395人	647人	656人
そ の 他 一 般	派遣回数	5回	6回	3回	6回	2回	10回
	受講者数	387人	220人	140人	432人	578人	1,370人
合 計	派遣回数	166回	144回	140回	136回	42回	98回
	受講者数	10,597人	9,523人	8,717人	8,801人	2,578人	6,244人

※受講者数は概数である。

長野市交通安全推進マスコット『カモシレ』



- カモシカをモチーフにしている。
- 市章の入ったスカーフをし、腕には反射材を身につけている。
- 「かもしれない運転・歩行」を常に実践している。

【抱負】

市民のみなさんが、交通事故の被害者にも加害者にもならないように、これから活動していくよ！

みんなも、「かもしれない運転・歩行」を実践してみてね！

長野市と長野市交通安全推進会議は、市民の皆様には交通安全意識を高めていただくことを目的に、交通安全推進マスコットを作成しました。

【マスコットデザイン】

長野美術専門学校

田中 菜音（たなか ななね）さん





交通安全運動期間中の街頭啓発活動



スケアード・ストレート自転車交通安全教室



子どもの交通安全教室

※ 協力機関

長野県警察本部交通部交通企画課（交通事故関連データ提供）

長野県警察本部交通部東北信運転免許課（運転免許関連データ提供）

※ データ出典元

国土交通省北陸信越運輸局長野運輸支局『長野県内の市町村別自動車保有車両数』

長野市企画政策部企画課『長野市統計書』

交 通 事 故 統 計

令和 3 年版

発 行 長 野 市

〒380-8512

長野市大字鶴賀緑町1613番地

TEL 026 (224) 7615

編 集 長野市地域・市民生活部地域活動支援課